

子どもの森アウル

こどもあうる



子どもの森

アウル通信

NO.1

H30.4.16

(文責 久保)

はじめまして アウルです

皆様、はじめまして。札幌市白石区北郷2条7丁目に4月2日オープンしました「子どもの森アウル」です。



【開店祝いのお花】

本事業所は児童発達支援及び放課後等デイサービスの事業所です。

「学校とも違う、家庭とも違う、新たな子どもの居場所づくり」をコンセプトに、子ども一人一人が持つ課題を少しでも克服できるよう支援し、子どもが伸び伸びと明るく、笑顔で過ごせる空間を作ることを目指しています。

曜日のメインメニュー

アウルの特徴（放課後等デイの場合）は、曜日によって活動のメインメニューが違うということなのです。例えば、月曜日は音楽活動！火曜日はダンス！水曜日は制作！…土曜日は体験や郊外活動！といった具合です。1か月ごとの活動予定表を作成し計画的にすすめています。



【音楽あそび】



【制作—シュシュづくり】



【リラックスプラザ体験】

アウルの一日の流れ

【午前中】は小さい子どもたちの時間

【午後】は小学生・中学生の時間



- ・朝の会
- ・いろいろなあそび
モンテッソリー教具
玩具、絵本、パズル



- ・おやつ
- ・昼食
- ・帰りの会

- ・流れの確認
- ・宿題、プリント学習
- ・自由あそび
おやつ
- ・学習支援
- ・曜日のメニュー
- ・帰りの会

スタッフの一言

長年特別支援教育にかかわってきました。これからは教育とはまた一味違う療育という立場で子どもを見守りたいと思います。
(管理者かずのり)

子どもたちが活動を通じて少しでも生きやすくなるよう、お手伝いしてあげたいと思っています。
(児童指導員たえこ)

活動も遊びもダンスも本気で！子ども達と楽しく過ごせる時間を大切にしていきたいです。
(保育士ゆかり)

「ちょっと困ってるんだ」を持つ子ども達の側にいて、少しでもサポートできることが増えるように、日々寄り添い、ともに成長したいと思っています。
(指導員なおこ)

アウルでの活動が、子どもたちの「楽しさ」「自信」につながればよいと思っています。いろんなことに子どもたちと挑戦していきたいです。
(児童指導員みのり)

うさぎが大好きで現在6匹家族にいます。発酵食品の資格を持っていて味噌やお醤油などの発酵食を手作りしています。楽しく笑顔いっぱいのアウルになるように頑張ります。
(児童指導員うさぎ)



子どもの森
アウル通信
NO.2
H30. 5.7
(文責 久保)

アウルは生まれて1か月たちました

桜の花の便りが北海道のあちらこちらで聞こえてきて、その「美しさ」「にぎやかさ」と、どこもない「切なさに」に、心が動かされる今日この頃ですがアウルは子どもたちをお預かりして1か月が経ちました。

まだまだ子どもたちの数は少ないのですが、それでも「アウルが柱とする理念」「アウルらしさ」を少しでも形にしようと模索した1か月間でした。

また、子どもたちから「アウル行きたい!」「アウルで遊びたい!」「アウルは面白い!」という声をたくさん聞きたいというスタッフの願いがたくさん込められた1か月間でもありました。そしてその思いは2か月目に入った今はさらに強くなっているような気がします。

表現が妙かもしれませんが・・・子どもたちが、アウルを「びっくり箱」のように感じてもらえたらうれしいなあ・・・そんな思いがあります。

4月に活動したことは

ダンス～基本ステップ練習しました。大音量で音楽をかけていたら、隣の事務所の方がびっくりして覗きにきました。

音楽～キーボードでカエルのうた♪を弾く練習をしました。弾けるようになると楽しくなってきます。

絵カード遊び～果物カードを使ってカード取りをしました。元気よくカードをとることができました。

調理～ゼリーや誕生会のカップケーキ作りをしました。トッピングが楽しかったです。



制作～紙粘土や油粘土、水彩絵の具、シュシュ作り、牛乳パックを使ったパッチン作り、ストラップ作り、4月の壁装飾作り、畑の看板作り、アルミ缶を使った風鈴作り、習字 などなど



どの活動も、一生懸命取り組み家族の分まで作ることもありました。(やさしいね～)

【4月壁装飾】

外活動～川下公園のリラックスプラザに行きました。風船を使ったテニス？はとっても楽しかった。スタッフも真剣になりました。

自由あそび～ままごとセット、トレインレール、ボール、自動車、レゴ、積み木、アウルにあるすべてのもので遊びました。

最新情報

アウルに新しい教具が入りました。

通称ネコおじじ(久保田昌幸さん)が機織りを寄贈してくれました。これからの活動が楽しみです。



アウルの窓に制作中!

スタッフのみのもりTがマスキングテープで森をデザインしています。完成間近です



お知らせ ホームページのフログをご覧ください。日々の活動をお知らせしています。「子どもの森 アウル」で検索してください。
未就学のお子さん、小学校・中学校のお子さん募集中です。

子どもの森アウル

こどもあうる



子どもの森

アウル通信

NO.3

H30. 6.8

(文責 久保)

アウルの活動も3か月目に

6月に入り、アウルは開所して3か月目に入りました。学校とも違う、家庭とも違う「新たなこどもの居場所づくり」を目指して様々な活動を試行錯誤しながら行ってきました。子どもが、ただ単に時間を過ごすだけではなく、何かを少しでも得てほしい！そんな願いを込めて、アウルのメインである「曜日のメニュー」もこれまで数多く行ってきました。しかし、まだまだ不十分なところも多く、子どもたちから「学ぶ」場面がたくさんありました。

これからも、子どもに学び、子どもと歩む。そして子どもの成長を感じ、素直に喜べる、そんなアウルでいたいと思っています。

5月の活動を振り返ってみると・・・

未就学の子の活動～ジャングルジムを設置したところ、お気に入りになりました。最初は少しおっかなびっくりでしたが、すぐに慣れました。滑り台に車に乗せて走らせたり、ブランコにぬいぐるみに乗せて揺らしたり、いろいろな遊びを工夫しました。その他にも、絵本の読み聞かせや絵カード合わせ（乗り物）、粘土あそびなどにも取り組みました。お昼のお弁当も一人で頑張って食べました。えらいな～！



小中学生の活動

制作～5月の壁面装飾作りをしました。5月といえば「こいのぼり」。ちぎり絵で作ったため、時間がかかり、完成したのはこどもの日が終わってからでしたが、とってもきれいに出来上がりました。他にも、空き缶での風鈴づくり、母の日カードづくり、塗り絵、紙ヒコーキづくりもしました。みんなで一緒に作ると、とても楽しそうです。



音楽～キーボードを使って♪チューリップ♪を弾く練習

をしました。鍵盤に印をつけて、何度も練習しました。

椅子取りゲームもしました。椅子に座ろうとするパワーと迫力に、スタッフは完敗でした。

外活動～札幌市の下水道記念館に行きました。映画を見たり、クイズをしたり、環境のことをたくさん学びました。

アウルの畑



川下の今井農園の一区画を借りて、野菜を育てています。子ども達が作った看板を立て、トマト、ピーマン、じゃがいも、なす、きゅうり、ニンジン、枝豆、スイカ、メロン等。これから、子ども達と時々、畑に行ってお世話をします。

お知らせ～ブログで日々の活動をお知らせしています。ホームページをご覧ください。「子どもの森 アウル」で検索してください。

児童発達支援、放課後等デイをお探しの方がおりましたらご紹介ください。

児童発達支援、放課後等デイ **子どもの森アウル**

こどもあうる

札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354



子どもの森
アウル通信
NO.4
H30. 7.9
(文責 久保)

アウルも7月に突入しました

アウルもおかげさまで4か月目に入ることはできました。これも子どもたち、保護者の皆様のおかげです。本当にありがとうございます。

さて、先日、昔のTV番組を目にすることがありました。内容は、某お笑い芸人が某施設で「命」の公演をするというもの。

「今は辛くても夢を一つ持っていればきっと幸せになれる。なぜなら『辛』+『一』=『幸』なんだから・・・幸せという漢字を逆さにしても一緒です。幸せな状態でひっくり返っても、幸せということなんです。考え方なんです・・・」

漢字の成り立ちや漢字の持つ意味をベースに「命の大切さ」「親の大切さ」「人を思う気持ち」を話していました。何らかのつまずきをかかえた人たち(某施設の入所の方々)の目には・・・流れるものが・・・。私も感動しました。

アウルに来てくれている子どもたちに、その大切な『一』をこのアウルの中でプラスできたら・・・未来を生きる子どもたちに・・・そう強く思いました。

6月の活動を振り返ると・・・

未就学の子の活動 ～朝の会が終わると、♪キラキラ星♪の歌で発音の練習、手遊び、歌あそび、リトミックをしました。ニコニコ笑顔で楽しそうでした。他にも、習字や絵本



【はじめての習字】

紙粘土、積み木、自動車・・・たくさん遊びました。アウルの畑にも行って草むしりもしました。これからは天気の良い日は公園にも行きたいね。

小中学生の活動

制作～6月の壁装飾作りは雨とアジサイ。ビー玉転がしてデザインした紙をアジサイの花びらにして、蛙やてるてる坊主も作って壁に貼りました。まさに今の天候不良を予想していたかのように。他にも、モビールや魚釣りゲームの制作、習字、日本白地図の色塗りなどもしました。みんな集中して取り組むことができました。



ダンス～基本の練習を中心に取り組みました。子どもの体の柔びっくりしています。

音楽～いろいろな手遊び、リズム遊びに取り組みました。最初は小さな声だった子どもに大きな声が出るようになってきました。

外出～円山動物園と青少年科学館に行きました。これからもいろいろな場所に行きます。たくさん楽しい体験をしましょう。



アウルの畑情報



アウルの畑で生育が一番良いのはジャガイモとトマトです。どんどん大きく育っています。きゅうりやナス、ピーマンも順調です。えだまめやとうきび、ニンジンは今からどんどん大きくなっていきそうです。楽しみです。これからも、子どもたちとたくさんお世話をしていきます。

※アウルは児童募集中です。ご紹介ください。

児童発達支援、放課後等デイサービスの森アウル

こどもあうる



札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354

子どもの森

アウル通信

NO.5

H30. 8.9

(文責 久保)

アウルが願うこと

家庭でもない、学校でもない、**新たな子どもの居場所**を作ろう！という思いを込めて開業した「子どもの森アウル」も多くの皆様のお力をいただき5か月目に入ることができました。また、1名の子どもからスタートした4月でしたが、今はおかげさまで10名の子どもたちが集う場所となりました。

どのような活動をしたら子どもたちは喜んでくれるのだろうか？どのような時間を過ごせば安心できるのだろうか？どのような体験をしたら新たな世界が広がるのだろうか？どのような支援をしたら「あっ わかった！」と言って「よし、次も！」と感じてくれるのだろうか？どのような……とスタッフ全員が常に問いかけた4か月だったような気がします。

アウルの夢は子どもたち一人一人に「福が来る」こと。これからもずっと「どのような？」を追い続けて行きたいと思います。そして、もっともっと子どもたちが笑顔になってくれることを願っています。

7月の活動を振り返ると

7月の壁装飾が完成しました。制作の時間に七夕飾りや海、花火を作りました。また、葉っぱには一人ひとりの願いを書き入れました。季節感いっぱいの壁装飾です。



7月後半からは夏休みバージョンの内容になり、普段なかなか一緒に過ごすことのない未就学の子と小・中学生が同じ活動をする「外出体験」がはじまりました。今までにない子どもたちの反応がみられ、感心したり、感動したり、驚いたりとの連続です。

7月26日(木) JRと地下鉄を使って北海道大学博物館に行きました。一昨年リニューアルされた当館は、見るものがいっぱい。マンモスを写真したり、手術道具を使う体験をしたり、化石を見たり・・・とっても暑い日だったので昼食後はアイスを食べました。



7月30日(月) 滝野すすらん丘陵公園に行きました。小川の水あそび場で水遊びをしました。水遊び道具を使って思う存分遊びました。スタッフの服も水浸しになりました。



とても暑い日だったので、小川の冷たさがとっても気持ちよかったです。

8月2日(木) 北広島のレクレーションの森に行きました。アスレチックにチャレンジしたり、森を散策したあとは、みんなでバーベキューをしました。午後はみんなで鬼ごっこなどをして一緒に遊びました。



たくさん体を動かし、たくさん食べ・・・そんな一日でした。

8月6日(月) 札幌さくらんどに行きました。ミルク工場を見学したり、ヤギや馬を見たり、遊具で遊んだり、縄文館に行って土器の作製や火おこしも経験しました。また行きたいですね。



アウルの細情報

アウルの畑はきゅうり、ピーマン、ししとう、ナスが少しずつ収穫できています。先日のレクの森のバーベキューでは収穫した野菜を焼いて食べました。これからは、とうきび、じゃがいも、枝豆が楽しみ！

児童発達支援、放課後等デイサービスの森アウル

こどもあうる



札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354

子どもの森

アウル通信

NO.6

H30. 9.10

(文責 久保)

たくさんの方の声

毎年、9月に入ると「今年の夏は〇〇だったな～」と振り返る方が多いのではないかと思います…皆様にとって今年の夏はどのような印象をお持ちでしょうか？個人的にはありますが今年の夏は「暑い、涼しい」とか「長い、短い」とかいう思いではなく「いっぱいの方」という思いが強い夏でした。

たくさんの方の子供達と数多く外出体験し、その中で飛び交う元気な歓声や叫び声、驚きや発見の声、そして、今まで感じたことのない心豊かに人を思いやる声、汗を流して頑張る声、ちょっぴりわがままを言うてしまう声…そして、ボランティアさんの温かな声…子供たちに喜んでほしいという一念から必死になるスタッフの声…みんなみんなステキな声ばかりでした。ということは「ステキな夏」だったということかもしれません。

9月に入り、少しずつ季節は変わります。秋がつく言葉の一つに「秋の方」があります。さてさて、9月のアウルではどんな「秋の方」が響くのか・・・とても楽しみです。



アウルの細情報



先日ジャガイモを収穫し、ふかし芋をおやつで食べました。これからは枝豆とニンジン、とうきびが収穫できそうです。

8月の活動を振り返って

8月は夏休み期間中ということでたくさんの方の外出体験をしました。2日(木)「北広島レクレーションの森・BBQ」、6日(月)「さとらんど」、に続き10日(金)は江別にある「北海道博物館」に行きました。玄関に入って出迎えてくれたのは巨大なマンモスの骨。圧巻でした！16日(木)は「コカ・コーラ工場



見学・バイキング」。缶が次から次と流れる様子や、段ボールに詰められてトラックに運ばれる様子等を見学しました。北海道唯一の工場とあってその数の多さにビックリでした。また昼食のバイキングは、みんなお腹いっぱい食べて、満足！満足！！でした。他にも、江別の飛鳥山公園、トンデンファームにも行きました。それぞれがとても楽しい活動になりました。



室内では、スライム作り、おやつ作り、うちわ作り、ちぎり絵、壁飾り作り(テントウムシとコスモス)、世界地図の色塗りなどの制作をしました。楽しみながら作ることができ、



とてもよい活動になりました。また、壁飾りも秋らしいステキな作品になりました。

未就学の子供たちは、室内にテントを張り、スタッフの作ったキッチンを使って、ままごとをして遊びました。とても、とっても楽しそうでした。



※今回の地震で皆様の身近な方に避難生活をされた方がいらっしゃると思います。一日も早くこれまでの生活に戻ることを心より願っています。



子どもの森
アウル通信
NO.7
H30.10.5
(文責 久保)

学校で言えば前期？終了

子どもの森アウルは4月にスタートして6か月が経ちました。学校風で言えば前期が終了したというところでしょうか？（おそらく、現在多くの学校は前後期制をとっているのではないかと思います）

これまで、子どもの個性を大事にして、一歩でもステップアップできる空間づくりを目指してプログラムを作り活動してきました。手探りだったことも多く子ども達や保護者の皆様にとっては不十分なことも多々あったのではないかと思います。そこで、前期を振り返って先日、保護者の皆様に「評価の記入」をお願いいたしましたところ、たくさんのご返答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

皆様からは多くのプラスの評価をいただきましたが、このことに満足せずさらに「子ども一人一人が、子どもらしく伸び伸びと過ごし、成長の一助となる空間づくり」をめざして活動を進めていきたいと思ひます。また、いくつかのご意見もいただきましたが、今後のアウル運営に少しでも反映させていきたいと思ひます。なお集計結果は近日中にお知らせします。ホームページにも掲載します。

10月からはいよいよ後期になります。春・夏ではできなかった秋・冬バージョンの活動を取り入れます。お楽しみに！



9月の活動を振り返って

9月も外での活動をいくつか行いました。1日は円山動物園に行きました。ヘビの長〜い抜け殻を見てビックリ！

15日はモエシ沼公園に行きました。台風の影響でたくさんの大木が倒れていてビックリ！山にもものぼって札幌の街を一望しました。頂上でさわやかな風を受けて、気持ち良かった〜。

22日は江別体育館に行って「ミニ運動会」をしました。未就学のお友達も参加してくれました。スタッフも参加して、パン食い競走やリレー、転がしドッジボールをしました。どの種目もみんな真剣そのもので、ついつい応援に熱が入りました。



29日は豊平のサケ科学館に行きました。橋の上から川を泳ぐサケを眺めました。「あっ、いたいた！」「どこ？どこ？」「あそこ！」という声は何度も交わされました。サケの餌やりも経験し、餌に集まるサケにビックリ！

他にも、晴れた日にはたくさん公園にも行きました。特に未就学のお友達はブランコ、滑り台、木の実集め、砂場あそびなど、目いっぱい体を動かしました。



一方、室内では、音楽、ダンス、制作（ペーパークラフト、裁縫、楽器作り、模写、牛乳パックのヨーヨー作り、壁装飾、ちぎり絵など）の活動をしました。みんな集中して楽しく取り組むことができ、個性豊かな出来上がりになりました。これからも、どんどん自分らしい活動をたくさんしてほしいと思ひます。

児童発達支援、放課後等デイサービスの**子どもの森アウル**

こどもあうる

札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354



子どもの森
アウル通信
NO.8
H30.11月6日
(文責 久保)

季節が変わり始めて

ハロウィンが終わり、いよいよ今年も残すところあと2か月となりました。山の木々の紅葉はもちろんのことですが、町の街路樹の葉も色がつき、アスファルトを少しずつ赤や黄色で覆い始めています。ちなみに11月のことは和名で「霜月」といいますが、別名「雪待月（ゆきまちづき）」と言うそうです。何か情緒のある言い方ですが、アスファルトを雪で白く覆い始めるこれからの季節は、北海道の私たちには大変な季節になってきます。



アウルの活動も、夏のように外で伸び伸びと走り回る活動ができにくくなるので新たな活動メニューを考えています。その季節ならではの活動、その季節だからこそできる活動、季節には関係なく継続して大事にしたい活動・・・アウルに来てくれる子どもたちが心を躍らせ、自然と笑顔が出てくること・・・アウルが目指している大切なものの一つです。

10月の活動を振り返って

壁装飾 ～制作の時間に、色画用紙やトイレットペーパーの芯、コーヒーフィルターを使ってミノ虫や枯れ葉、どんぐりを作り壁に貼りました。まさに今の季節にピッタリの装飾になりました。



未就学の子の活動～10月に入ってお友達が増えてとても賑やかに、さらに楽しくなりました。先日のハロウィンの時には、お菓子の入ったくす玉を割る“ピニャータ”というあそびをしました。新聞紙の棒でお化けのくす玉をパンパン叩いて割りました。お菓子が飛び出て、みんなびっくり！目を丸くしていました。



外出体験～江別の埋蔵文化センターに行き、勾玉（まがたま）作りを体験



したり、JRに乗って札幌駅まで行きエルプラザで環境に関する体験や遊びをしてきました。自転車をこいで電気をおこしたり、ボトルキャップでアートをしたり、割りばし鉄砲で遊んだりしました。



ダンス～12月末に実施予定のクリスマス会にダンス披露するため、練習に励んでいます。途中3分の水飲み休憩をはさみ、約40分間の集中練習です。熱気ムンムン。

お知らせ

11月22日（木）にダンススクールの男性の先生が来てダンスを教えてください。これまで様々な場でダンスを披露し現在活躍中のインストラクター“SHOW 太郎”。キレイのダンスパフォーマーさんです。

新しいスタッフ紹介

みほ先生～これまでは介護福祉士として高齢者福祉に携わってきました。好きな事はネコと旅行とパン屋巡りです。美味しいと話題のパンを求めて愛猫と出かけることが頻繁にあります。アウルの活動を通して子どもたちが沢山のことにチャレンジしながら、一回りも二回りも成長でき、笑顔いっぱいになれるよう、がんばります。よろしくお願いいたします。



12月に入って～開業して8か月が過ぎ～

今年も残すところ1か月を切りました。「もう12月か！」と1年間の早さを実感している方も多いのではないかと思います。

12月に入り、アウルも4月に開業して8か月が過ぎました。おかげさまで多く子どもたちが通ってくれる場となりました。保護者の皆様、子どもたちに心から感謝いたします。アウルが大切にしたいこと、それは

○個々のニーズを伸ばしてほしい

- ・学習、基本的な生活習慣、コミュニケーション能力、人とのかかわり

○新たな発見をしてほしい

- ・遊び ダンス 音楽 制作 習字 裁縫 野外活動 などの楽しさ

○ステキな時間を過ごしてほしい

- ・笑顔がこぼれて「そうだったのか!」「やってみたい!」「もっと!」と思える時間

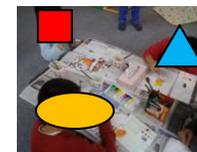
ということでしたが、そのような方向にむかっているのか、子どもたちの立場になって療育が進められているのか、私共の自己満足になっていないか、大切な何かを私共は忘れかけていないか・・・1年の終わりの月を迎え、通ってくれる子どもたちの人数が増えた今、あらためて心にしっかりと「大切なこと」を留め置いて1年の終わりの月を大事に過ごしたいと思います。

11月の活動を振り返って

壁装飾～制作の時間に作った作品を壁に貼りました。今回のテーマは「クリスマス」。靴や星、ツリー、雪などの作品が貼られ、本当にサンタがソリにのってやってきそうです。



未就学の子の活動～リラックスプラザの室内広場で伸び伸びと遊びました。走り回ったり、ジャングルジムで遊んだり、階段を昇ったり、アウルの中ではできない活動をたくさんしました。一方、アウルの中では「おべんきょうタイム」がはじまりました。先日は箸やスプーンの使い方を練習しました。



制作活動～「ビニールに絵を描こう」「ピザを作ろう」「縫物をしよう」「ヒモ通し」「ドアチャイムを作ろう」「塗り絵(水彩絵の具)」「カラフル凧を作ろう」など、たくさんの活動をし、個々の個性あふれる作品がたくさんできました。

音楽・ダンス～12/26のクリスマス会の発表に向けて、楽器演奏やダンスの練習に取り組んでいます。めきめき上達しているので本番が楽しみです。

男性スタッフ紹介

りゅうき先生～今、大学4年生です。

子ども達と遊ぶのが大好きです。大学ではスポーツ系の授業が多いので体を動かすこと(特にバスケ)も好きです。子どもたちとの活動をとおして子どもたちも自分自身も成長できるように心がけながら一緒に活動していきたいと思っています。

男性スタッフ紹介

としき先生～これまでは柔道整復師として整骨院や病院に勤務しておりました。好きな事は旅行です。今まで訪れたことのない場所で色々な経験をするのが好きです。これから、アウルのみならず色々な経験をし、成長できるのが楽しみです。頑張ります。宜しくお願い致します。

児童発達支援、放課後等デイサービスの **子どもの森アウル**

こどもあうる

札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354



子どもの森
アウル通信
NO.10
H31. 1. 8
(文責 久保)

イノシシ年

2019年がスタートしました。皆様は新たな「ねがい」や「決意」を心に固めましたでしょうか？

今年のご存じのとおりイノシシ年です。ちなみに昔から、イノシシの肉は万病に効くといわれており**無病息災**を象徴するそうです。また、猪突猛進という言葉があるのとおり、**一途で情熱的**なイメージも併せ持っているとも言われています。

アウルに通ってくる子どもたちが健康で丈夫な体を持ち、元気な笑顔をたくさん見せてくれる年になること、そして私達スタッフはアウルを開業したときの情熱を忘れずに持って歩み続ける年になること・・・それが、私たちのイノシシ年の目標です。

「書初め」

今年のアウル最初の日（1月4日）にみんなで書初めをしました。小中学生だけでなく、未就学の子たちも。普段書く機会の少ない「書初め半紙」の大きさに戸惑いながらも墨をたっぷりつけて半紙に筆をすべらせていました。

書く文字を事前に決めて練習をした後に本番に臨む姿もみられ、どの作品もみんな良い出来上がりでした。



12月の活動を振り返って

壁装飾作り～お正月らしい飾りを作りました。折り紙や色画用紙で羽子板や雪だるま、凧、コマを作りました。カラフルな色紙で作ったので壁に貼り付けると新春そのものです。



制作～天使のオーナメント、クリスマスリース、アウルデザインのステンドグラスなどを作りました。クリスマスリースはシールやマスキングテープをたくさん貼って仕上げる子やシンプルに仕上げる子など個性豊かなリースができあがりました。

クリスマス会～12/26に**アウルのクリスマス会**をしました。かなり前か

ら準備してきたので、当日の出し物はみな最高の出来上がりでした。



- ・始まりの歌—クリスマスソングはやっぱり楽しい！
- ・子どもとスタッフの踊り—とっても元気で柔らかな踊りでした。
- ・さんさん体操—とっても可愛らしい体操でした。
- ・ダンス—チーム名は「エスプリアウル」キレキレなダンスで拍手喝采。
- ・手品—「エーッ！」と驚きの声がたくさんでる手品の披露でした。
- ・人形劇—鬼が出てきてちょっぴりビックリでした。
- ・ビンゴ大会—自分の欲しい商品を選ぶのに目がキラキラでした。
- ・ケーキ—スタッフの手作りケーキ。おいしかった。
- ・サンタ登場—お菓子袋のプレゼントをもらい中身のお菓子に興味津々。

来年のアウルのクリスマス会もお楽しみに。

※ボランティアで入ってくれたみなさん、ありがとうございました。

こどもあうる

札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354



子どもの森

アウル通信

NO.11

H31. 2. 7

(文責 久保)

2月は「如月」

今年も2月に入りました。2月は別名「如月（きさらぎ）」と言われます。そもそも何故「きさらぎ」というのかと言うと、諸説あるようですが、「衣更着（きさらぎ）」という漢字で、「寒さが厳しく重ね着をする（衣を更に着る）季節」という意味があったという説が有力です。

私個人の話になりますが、年齢と共に寒さに弱くなり、重ね着の枚数が増えていっています。極寒の2月は「衣更着」をまさに実感します。…と思いながらアウルに来た子どもをみると、半そでになる子もチラホラ…「寒くないの?」と聞くと「全然!」という答えが返ってきます。

子どもはすごいな～。でもインフルエンザには気を付けて!手洗い、うがいをしっかりと…ですね。

豆まきをしました



先日豆まきをしました。鬼のお面をかぶったスタッフが登場すると、未就学の子の中には後ずさりをする子もいました。普段は元気が良いのですが…ちょっとこわかったみたいです。一方、小中学生は豆を思い切りぶつける子もいて、まさに鬼は痛い思いをたくさんして退散しました。

これで今年一年間はみんな健康だ～と確信しました。

1月の活動

冬休み期間中はたくさんの外出体験をしました。未就学の子と小・中学生と一緒に活動することも多くありました。



1月7日(月)ーアサヒビール園工場見学に行きました。ビールができる工程や缶にビールが詰められる機械の動きなど、オートメーション化された工場の内部を見学しました。見学終了後に飲んだジュースはとてもおいしくて、2缶飲んだ子もいました。



1月8日(火)ー滝野すずらん公園に行ってタイヤチューブすべりをしました。一人ですべったり、スタッフと一緒にすべったりしました。結構スピードが出るので、途中で回転するとスリル満点でした。一度でやめる子もいましたが、何回もすべる子もいて、とても楽しい時間をすごしました。

1月11日(金)ーボウリングに行きました。ボールが重たくて転がすのが難しい未就学の子は補助具をつかって行いました。スペアを取れて大喜びしたり、ピンの横をボールがスルーして悔しがったり、他の子の点数が気になる子など、歓声とため息が交錯しながらも



とっても楽しい時間でした。「また行きたい」という声が出ていました。そのあとは、すたみな太郎でバイキング昼食。お腹いっぱい食べました。満足、満足!

1月12日(土)ースキー場に行ってスキーをしました。すべる毎に上手になって少し自信がついた子もいました。ロッジで食べた昼食がおいしかったようです。



児童発達支援、放課後等デイサービスの森アウル

こどもあうる



札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354

子どもの森
アウル通信
NO.12
H31. 3 . 7
(文責 久保)

アウルはまもなく1年

今年の春は例年よりも雪解けが早いとニュースなど言われていますが、それを実感している方が多いのではないかと思います。私の日記を見ますと昨年の3月1～2日は猛吹雪で、学校が休校になったと書いてありました。今年の状況を考えると信じられないくらいです。

アウルはおかげさまで開業して間もなく1年になります。昨年の3月初めはまだ準備中で、事業所の中も左の写真のようにガラんとしていました。教材や生活に必要な物、消耗品、備品の準備にスタッフ全員が追われていました。



現在は右の写真のように収納に困るくらいモノが増え、とても楽しさいっぱい空間になりました。アウルに通ってくる子ども達は、この場で「自分らしさ」「正直な自分」をたくさん見せてくれます。



アウルの基本方針の一つに「家庭でもない、学校でもない、新たな子どもの居場所づくりをめざす」があります。これからも、そんなアウルをこの場で作ります。



2月の活動

ダンス～ダンスの好きな3人の子どもがダンスチーム（チーム名は「エスプリアウル」）を作って3月末のステージ発表に向けて猛練習中です。練習を重ねるごとに体の動きにキレが増してきています。一人一人の真剣な目はとってもステキです。

未就学の子活動～朝の会の後は「絵本の読み聞かせタイム」です。みんな真剣に聞いています。思わず、絵本の主人公と同じ動きをしよう子もいます。



川下公園のリラックスプラザで遊びました。広場で伸び伸びとスタッフと走ったり、怪獣ごっこをしたりして大きな声が響きわたりました。また、大型遊具やソフト積木もみんな大好きで、休憩なしで遊びまわりました。



壁装飾～制作の時間に壁の装飾を作りました。今回のテーマは3月にふさわしく「おひなさま」です。お内裏様とお雛様、雪洞（ぼんぼり）、を千代紙や色紙、花紙などを使って作りました。ひなまつりらしい華やかな装飾になりました。



新しいスタッフ紹介

小野沢優子～私は大学で4年間社会福祉について学んできました。好きなことは旅行に行くこと（世界文化遺産の白川郷がよかったです）、おいしいものを食べること（特にギョーザ、ハンバーグ）です。これから様々な活動をとおして子どもたちの成長のお手伝いができるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

